



国の登録文化財である泰山荘を守るために

## 泰山荘保存にご協力を!

### 泰山荘の保存・改修のご報告

国際基督教大学では、歴史ある泰山荘をより良い状態で保存していくために、皆様よりご支援をお願いしてまいりました。

泰山荘の保存・改修のための活動は、もともとは2003年にICU学生有志が傷みの激しい泰山荘の萱葺き屋根を修復しようと「泰山荘プロジェクト」を立ち上げたのが始まりです。以来「泰山荘プロジェクト」による清掃・公開活動、茶道部による稽古、また博物館学授業での調査など、「保存と公開」を地道に実践してきました。大学ではこうした学生たちをはじめ皆様のご協力を得て、2003年度から高風居、茶室、待合、表門、書院の萱葺き屋根の葺き替えを中心に順次改修を行ってまいりました。

これまでに皆様から312件9,639,090円のご寄付をいただきました。皆様からの貴重なご芳志に深く感謝申し上げますとともに、今後は萱葺きのメンテナンス、高風居へ下る石段の整備・手すりの設置などを行う予定ですので、引き続きご支援を賜りたくお願い申し上げます。

### ◆ICU祭での一般公開の様子



泰山荘は19世紀終わりに歴史的建造物の古材を集めて建てられたもので、高風居・書院・待合・蔵・車庫・表門からなっており、1999年から「国際基督教大学泰山荘」として国の登録文化財になっています。

「高風居」は「一畳敷」と呼ばれる畳一畳の小さな書齋と六畳の茶室、三畳の水屋からなる入母屋造、萱葺き、平屋建の建物です。「一畳敷」は、もともと北海道探検家として有名な松浦武四郎(1818-1888)が、各地の神社仏閣や歴史的建造物の古材を使って建てた書齋で、六畳の茶室は「一畳敷」のために徳川頼倫(1872-1925)が、やはり歴史的建造物の古材を集めて建てたものです。

### お問い合わせ先

国際基督教大学 Friends of ICU 事務局

TEL : 0422-33-3041 FAX : 0422-33-3763 E-mail : foi@icu.ac.jp URL : <http://subsite.icu.ac.jp/fundraising/>